

奈良県 県内企業動向調査

(平成28年4～6月期)

調査結果報告書

平成28年6月実施

《主要ポイント》

- 全体の景況は、売上額DIや採算（経常利益）DIなど各指標が前期に比べ悪化し、業況DIは▲24.0と厳しい状況となった。
7～9月期は、悪化傾向がやや弱まるものの、依然厳しさが続く見通し。
- 業種別の業況DIは、サービス業はやや改善傾向をみせたが、その他の業種は悪化傾向が強まった。特に製造業、小売業は、大幅に悪化し、マイナス傾向に転じた。

調査結果概要

1. 全体概況

《景況》

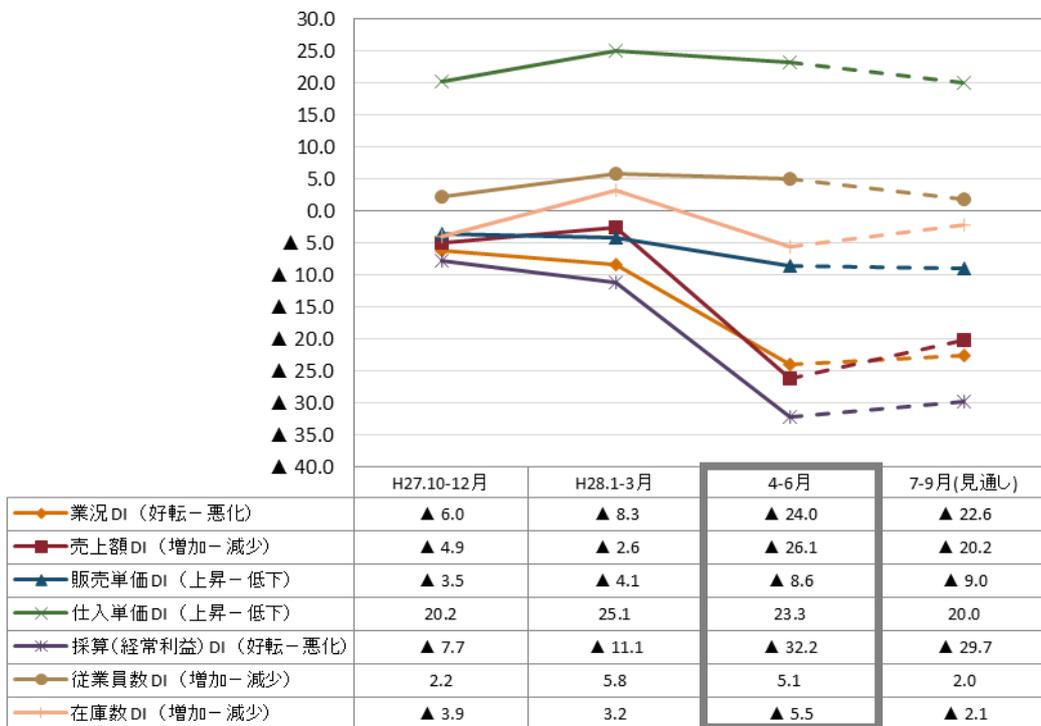


図 1-1 各期の景況（前年同時期比較）

4～6月期

業況DIは15.7ポイント減少、売上額DIは23.5ポイント減少、採算（経常利益）DIは21.1ポイント減少し、悪化傾向が大幅に強まった。

販売単価DIは4.5ポイント減少し、低下傾向がやや強まった。

仕入単価DIは1.8ポイント減少し、上昇傾向がやや改善した。

従業員数DIは0.7ポイント減少し、やや減少に転じた。

在庫数DIは8.7ポイント減少し、減少傾向に転じた。

7～9月期（見通し）

業況DIは1.4ポイント増加、売上額DIは5.9ポイント増加、採算（経常利益）DIは2.5ポイント増加し、厳しさがやや和らぐ見通しである。

販売単価DIは0.4ポイント減少し、低下傾向が続く見通しである。

仕入単価DIは3.3ポイント減少し、上昇傾向がやや改善する見通しである。

従業員数DIは3.1ポイント減少し、減少傾向が続く見通しである。

在庫数DIは3.4ポイント増加し、増加傾向に転じる見通しである。

《資金》

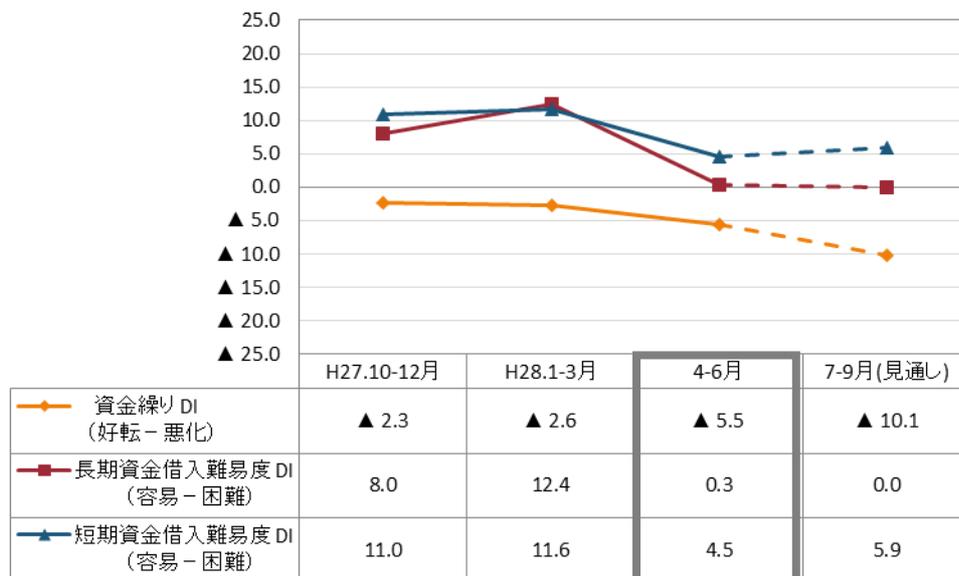


図 1-2 各期の資金 (3カ月前比較)

4～6月期

資金繰り DI は 2.9 ポイント減少し、悪化傾向がやや強まった。

長期資金借入難易度 DI でみると 12.1 ポイント減少、短期資金借入難易度 DI でみると 7.1 ポイント減少し、容易さが後退した。

7～9月期 (見通し)

資金繰り DI は 4.6 ポイント減少し、悪化傾向がやや強まる見通しである。

長期資金借入難易度 DI はほぼ横ばいで推移するが、短期資金借入難易度 DI は 1.4 ポイント増加し、やや改善する見通しである。

《業況水準》

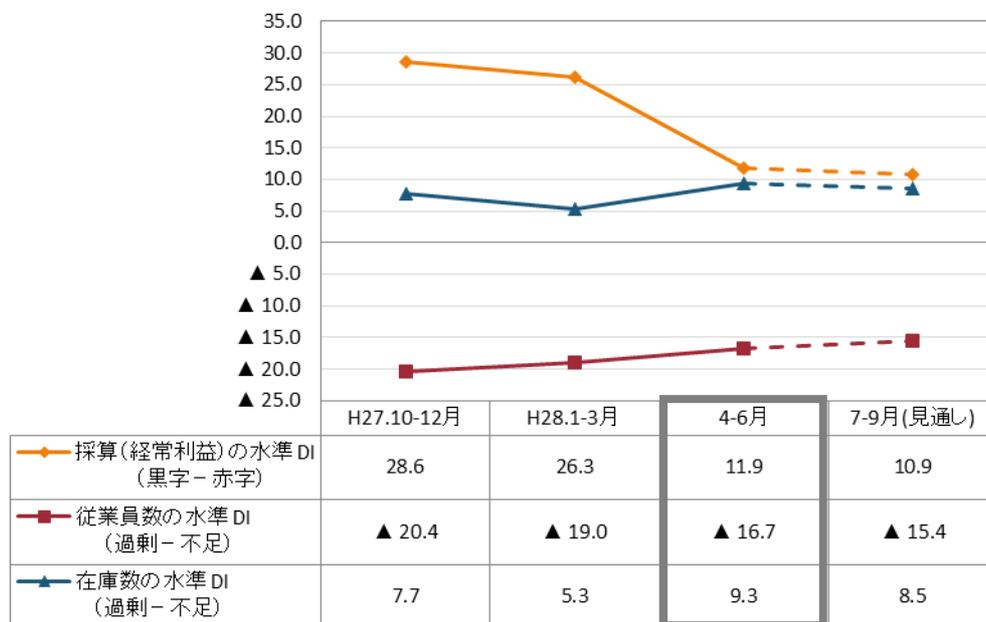


図 1-3 各期の業況水準 (比較ではなく各期の状況)

4～6月期

採算(経常利益)の水準 DI は 14.4 ポイント減少し、好調感が後退した。

従業員数の水準 DI は 2.3 ポイント増加し、不足感がやや弱まった。

在庫数の水準 DI は 4.0 ポイント増加し、過剰感がやや強まった。

7～9月期 (見通し)

採算(経常利益)の水準 DI は 1.0 ポイント減少し、好調感がやや後退する見通しである。

従業員数の水準 DI は 1.3 ポイント増加し、不足感がやや弱まる見通しである。

在庫数の水準 DI は 0.8 ポイント減少し、過剰感がやや弱まる見通しである。

「業況の判断及び判断理由」

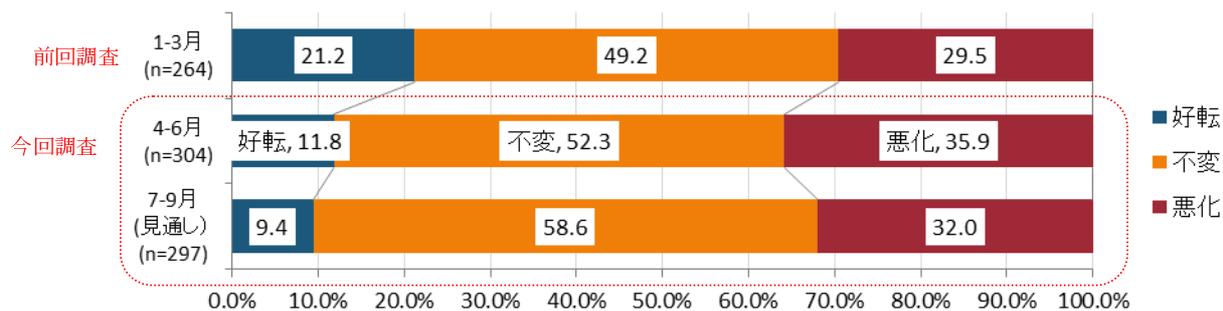


図 1-4 業況の判断 (回答構成比) (前年同時期比較)

「好転」を選択した理由

4～6月期・7～9月期（見通し）ともに、第1位は「消費者・利用者のニーズ・志向の変化」となった。第2位は、4～6月期は「国内景気の動向」、7～9月期（見通し）は「販売単価の上昇」となった。

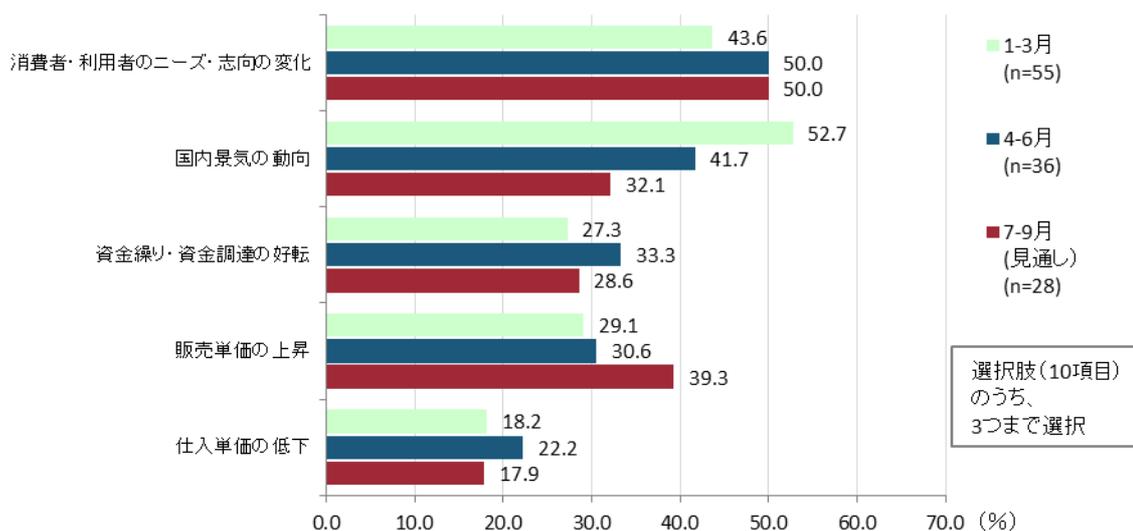


図 1-5 「好転」を選択した理由 (上位5項目) (前年同時期比較)

「悪化」を選択した理由

4～6月期・7～9月期（見通し）ともに、第1位は「国内景気の動向」、第2位は「消費者・利用者のニーズ・志向の変化」となった。

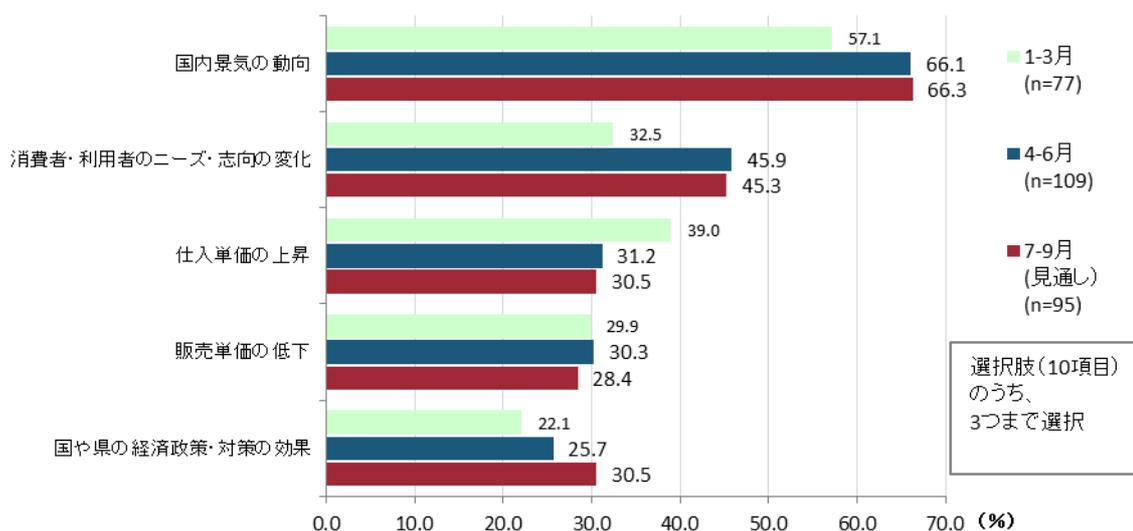


図 1-6 「悪化」を選択した理由 (上位5項目) (前年同時期比較)

2. 業況 DI

業種別

4～6月期は、サービス業は厳しさがやや和らいだものの、それ以外の業種では悪化傾向となった。特に小売業、製造業は大幅に悪化し、プラスからマイナスに転じた。建設業、卸売業でも前期に続き、悪化傾向が強まった。

7～9月期は、卸売業、サービス業は悪化傾向が強まる見通しである。製造業、建設業は厳しさがやや改善し、小売業は大きく持ち直す見通しである。

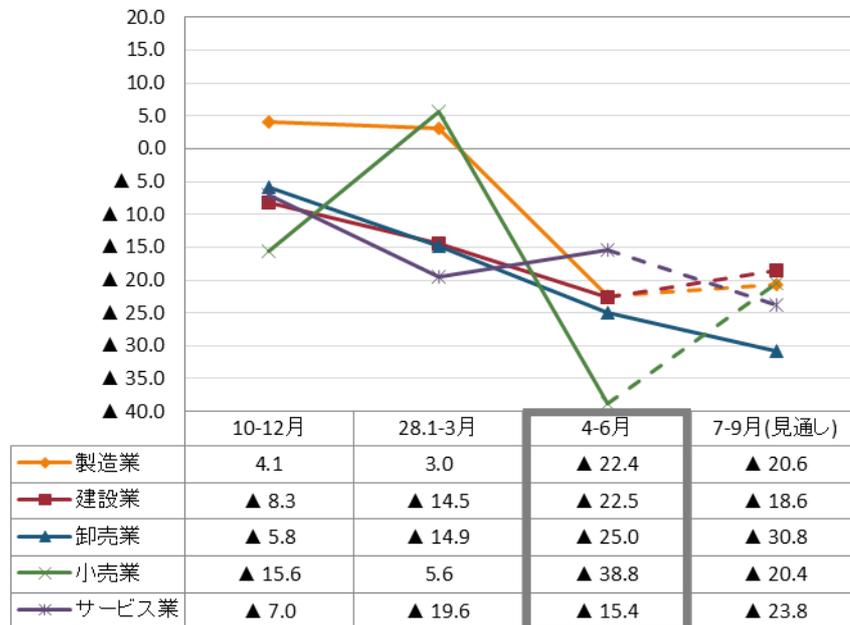


図 2-1 《業種別》業況 DI

3. 業種別の景況

製造業

4～6月期は、業況 DI、売上額 DI とも大幅に悪化し、マイナスに転じた。従業員数 DI は増加傾向がやや強まった。

7～9月期は、業況 DI、売上額 DI ともやや持ち直す見通しである。従業員数 DI は減少に転じる見通しである。

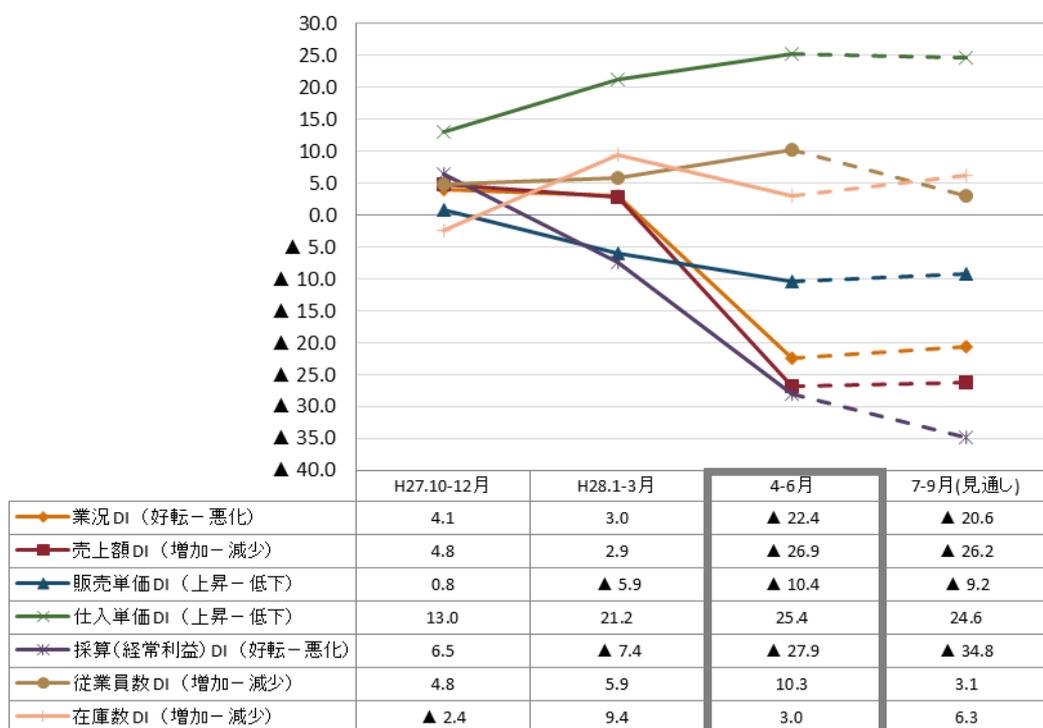


図 3-1 《製造業》各期の景況 (前年同時期比較)

建設業

4～6月期は、業況DI、売上額DIとも悪化傾向が強まった。従業員数DIは減少傾向に転じた。

7～9月期は、業況DI、売上額DIともやや持ち直す見通しである。従業員数DIはやや増加に転じる見通しである。

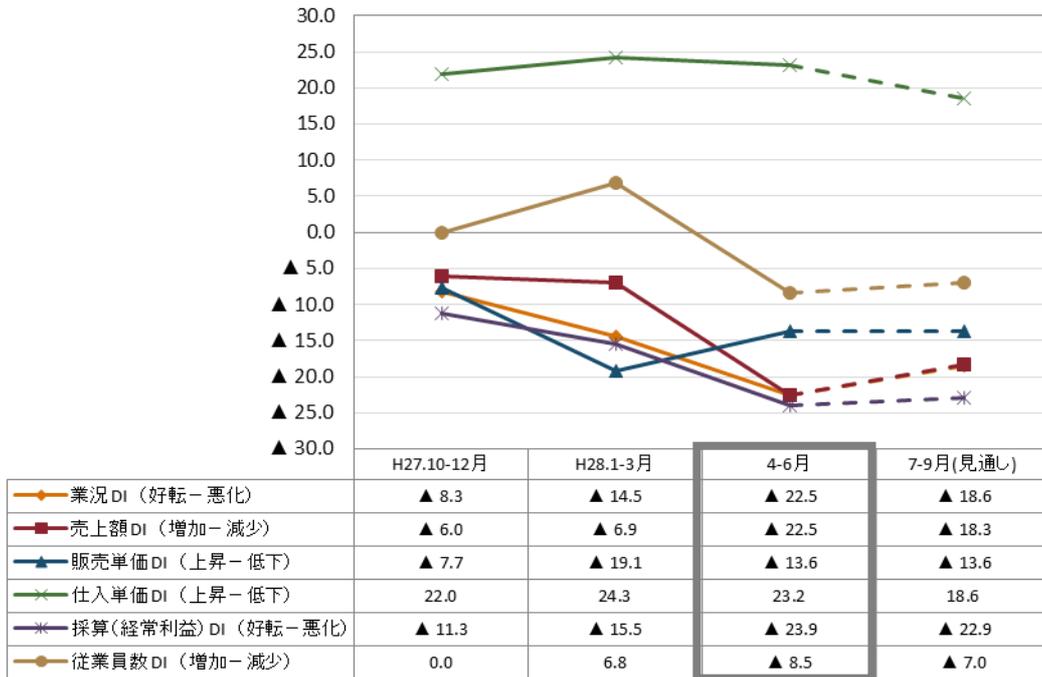


図 3-2 《建設業》各期の景況 (前年同時期比較)

卸売業

4～6月期は、業況DIは悪化傾向が強まり、売上額DIは大幅に減少し、マイナスに転じた。従業員数DIは前期に続き、増加傾向がやや強まった。

7～9月期は、業況DI、売上額DIとも引き続き悪化傾向の見通しである。従業員数DIは増加傾向がやや弱まる見通しである。

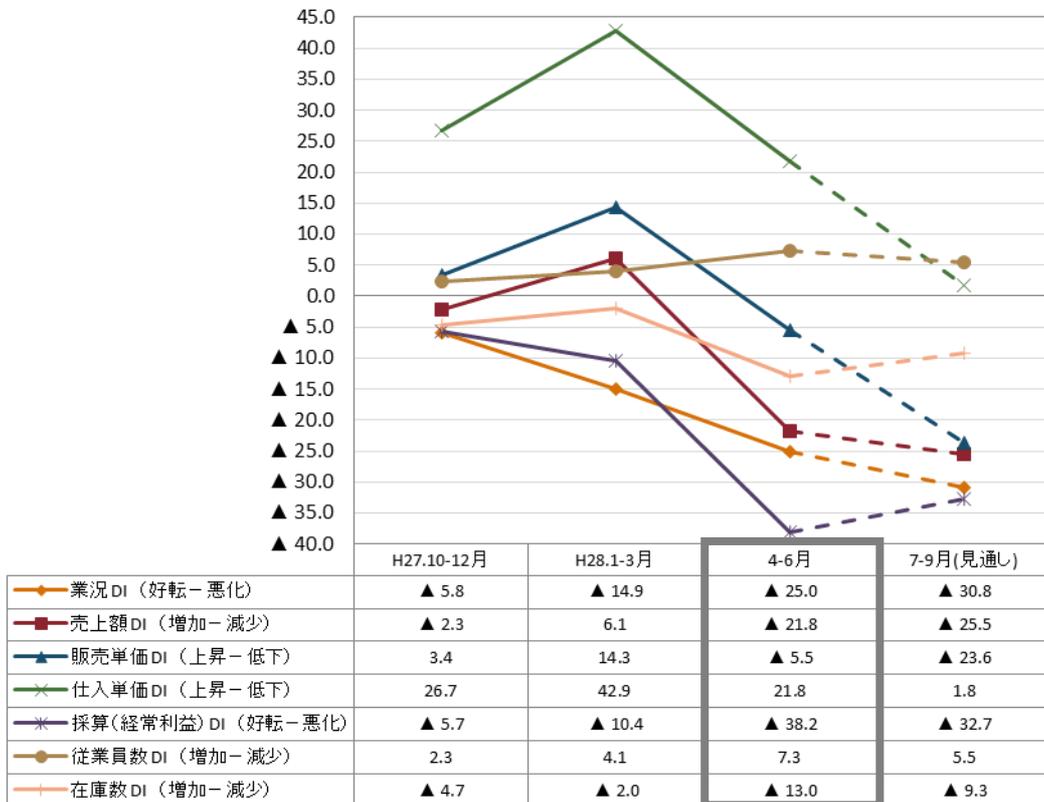


図 3-3 《卸売業》各期の景況 (前年同時期比較)

小売業

4～6月期は、業況DI、売上額DIとも大幅に悪化し、マイナス傾向に転じた。従業員数DIも減少に転じた。

7～9月期は、業況DI、売上額DIともに改善する見通しである。従業員数DIは減少傾向がやや弱まる見通しである。

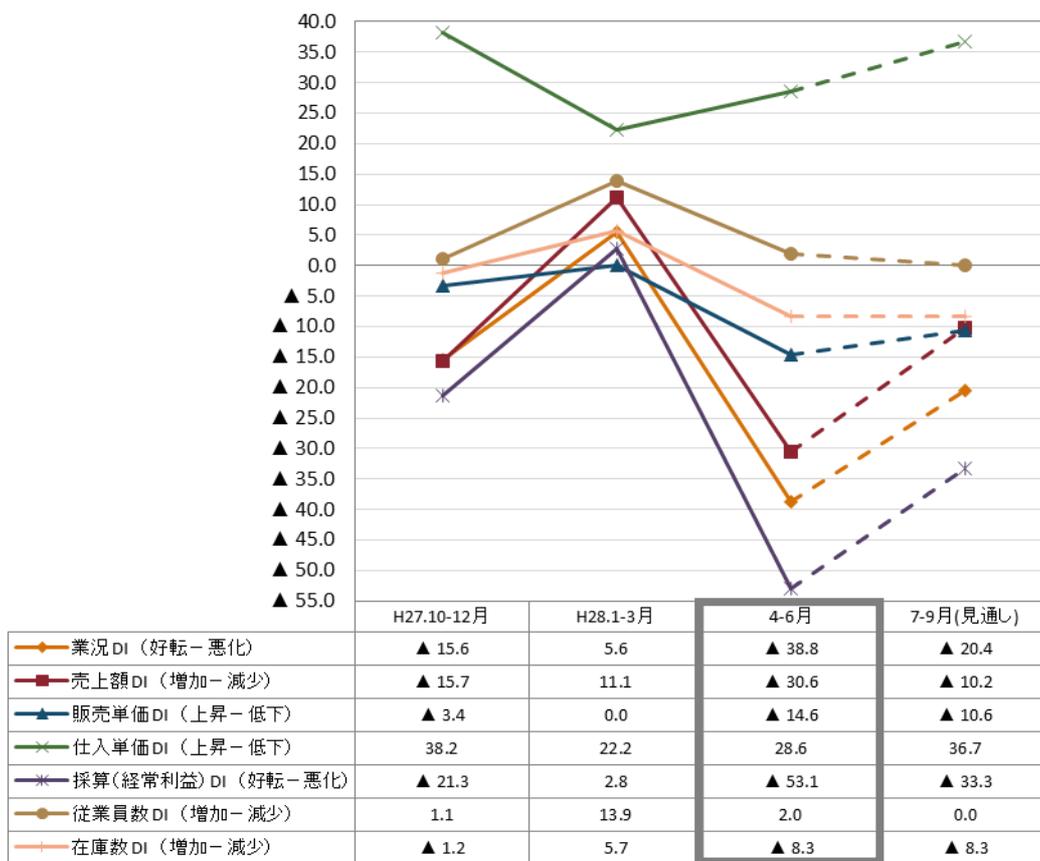


図 3-4 《小売業》各期の景況 (前年同時期比較)

サービス業

4～6月期は、売上額DIは減少傾向がやや弱まったが、業況DIはやや改善された。従業員数DIは増加に転じた。

7～9月期は、業況DIはやや悪化に転じるが、売上額DIは改善する見通しである。従業員数DIはやや減少に転じる見通しである。

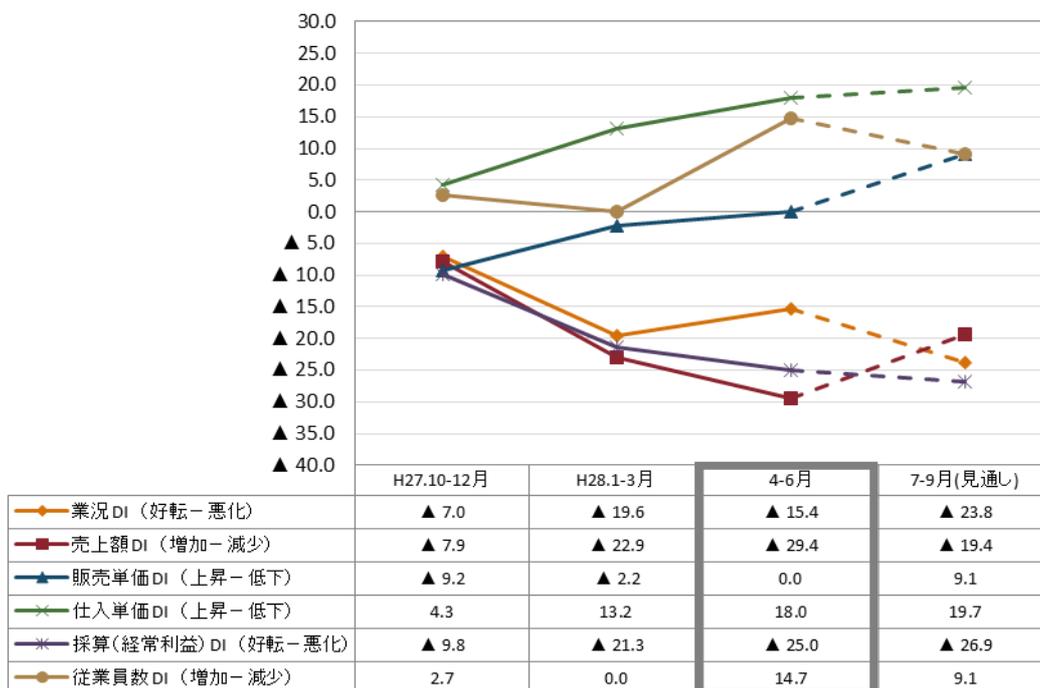


図 3-5 《サービス業》各期の景況 (前年同時期比較)

4. 設備投資

4～6月期

設備投資を実施した企業は24.1%で、そのうち新規は9.8%、更新は9.1%であった。
設備投資を実施しなかった企業は75.9%であった。

7～9月期（見通し）

設備投資を実施する予定の企業は22.5%で、そのうち新規、更新とも9.1%であった。
設備投資を実施しない予定の企業は77.5%であった。

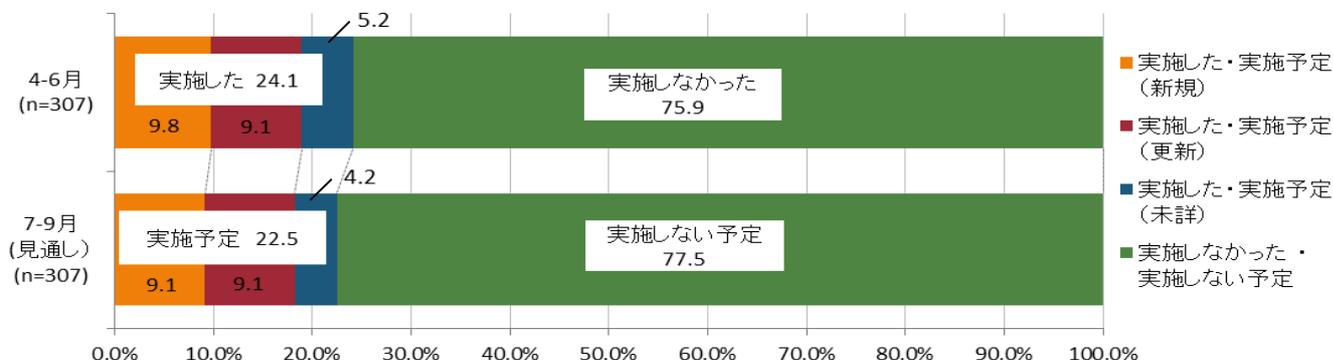


図 4 設備投資の実施状況

5. 経営上の問題点

4～6月期

第1位は「ニーズの変化への対応」、第2位は「従業員の確保難」であり、前期と同じであった。
前期に比べ「原材料・材料・商品の仕入単価の上昇」と回答した企業の割合がやや増加した。

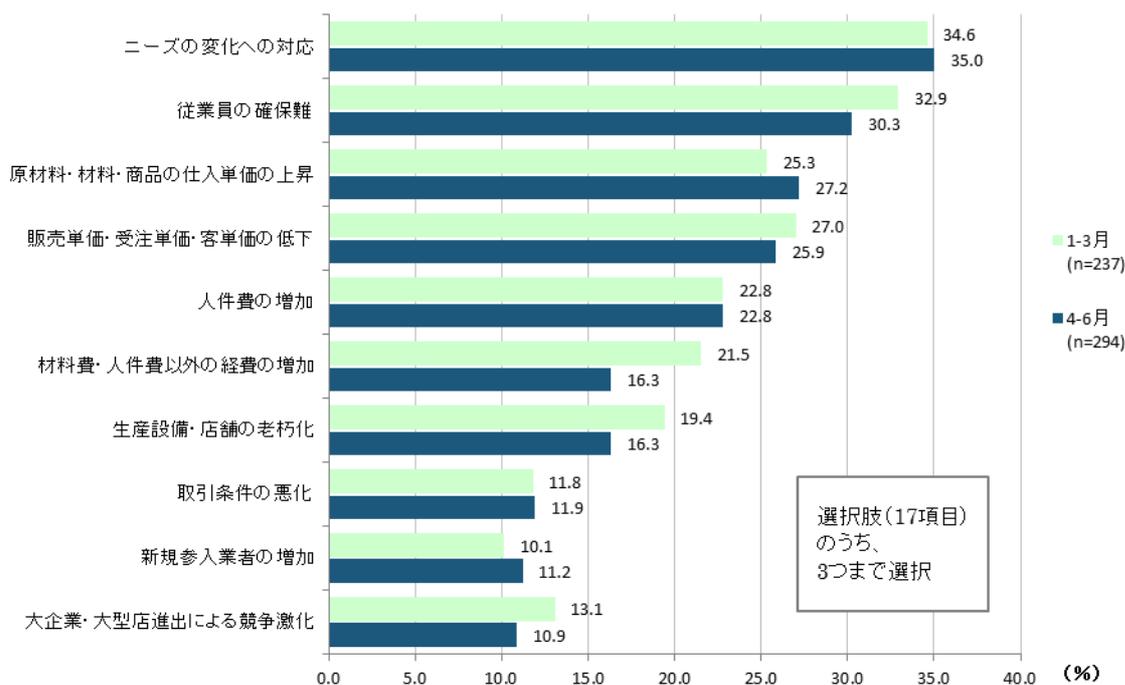


図 5 経営上の問題点（上位10項目）

調査概要

- ① 調査目的 奈良県内の企業・事業所の動向を定期的に調査、把握することで足下の景況等を把握し、産業政策の企画立案に活用する。
- ② 調査時期 平成 28 年 6 月
- ③ 調査対象期間 平成 28 年 4～6 月（実績・見通し）、平成 28 年 7～9 月（見通し）
- ④ 調査対象 奈良県内の企業および事業所 931 社
- ⑤ 調査方法 郵送アンケート
- ⑥ 回収状況 有効回答 314 件（回収率 33.7%）

（ ）の数字は大企業数

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
合計	68(6)	73(5)	55(4)	50(3)	68(5)	314(23)
産業別比率	21.7%	23.2%	17.5%	15.9%	21.7%	

⑦ 集計方法

※ DI=Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）

「増加（好転・上昇・過剰等）」と回答した事業所数の構成比から「減少（悪化・低下・不足等）」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値。0 を基準として、プラスの場合は増加（好転・上昇・過剰等）の回答が多く、マイナスの場合は、減少（悪化・低下・不足等）の回答が多いことを示す。

業況 DI・採算（経常利益）DI ……前年同時期と比較した「好転－悪化」

売上額 DI・従業員数 DI・在庫数 DI ……前年同時期と比較した「増加－減少」

販売単価 DI・仕入単価 DI ……前年同時期と比較した「上昇－低下」

資金繰り DI ……3 カ月前と比較した「好転－悪化」

長期資金借入難易度 DI・短期資金借入難易度 DI ……3 カ月前と比較した「容易－困難」

採算（経常利益）の水準 DI ……比較ではなく各期の状況としての「黒字－赤字」

従業員数の水準 DI・在庫数の水準 DI ……比較ではなく各期の状況としての「過剰－不足」

※ 図表の数値は小数点第 1 位までの記入（小数点第 2 位を四捨五入）した数値です。そのため、合計が 100.0% に戻らない場合があります。

奈良県産業・雇用振興部産業政策課
 〒630-8501 奈良市登大路町 30 番地
 TEL:0742-27-7005
 FAX:0742-27-4473
 HP <http://www.pref.nara.jp/40351.htm>